

資産評価ワーキンググループの開催について(案)

1. 背景・目的

専門的知識や事務処理負担を要する資産評価の具体的方法とそのため
の公有財産台帳のあり方等について、研究会の検討を促進させるため、「資
産評価ワーキンググループ」を開催する。

2. 名 称

本会合は、「資産評価ワーキンググループ」（以下「WG」という。）と
称する。

3. 検討内容

資産評価の実務指針

- ・ 資産評価の具体的方法とそのため
の公有財産台帳の整備のあり方
- ・ 資産評価推進のための財政措置のあり方

4. 構 成 員

別紙のとおり。

5. 運 営

- (1) グループリーダーは、WGを召集し、主宰する。
- (2) グループリーダーは、不在の場合など必要の都度、これを代行する者
を指名することができる。
- (4) グループリーダーは、必要に応じ、関係団体等に出席を求めることが
できる。
- (5) 会合は、公開しないが、懇談会終了後、配布資料を公表する。また、
速やかにWGの議事概要を作成し、これを公表するものとする。

6. 開催期間

平成18年7月から、必要に応じ、随時開催し、研究会に報告する。

7. 庶 務

WGの庶務は、総務省自治財政局財務調査課が行う。

(別紙)

WG構成員名簿

(五十音順・敬称略)

いずみ さわ しゅん いち
泉 澤 俊 一 (日本公認会計士協会地方公共団体会計検討
プロジェクトチーム作業部会長)

さくら うち ふみ き
桜 内 文 城 (新潟大学経済学部助教授)

たか ぼやし やす ひで
高 林 泰 秀 (浜松市財政部副参事)

たけ うち みち ひろ
竹 内 道 宏 (倉敷市総合政策局企画財政部財政課課長主幹)

もり た ゆう じ
森 田 祐 司 (日本公認会計士協会地方公共団体会計専門部会
前部会長)

わ だ よし ひろ
和 田 義 博 (日本公認会計士協会公会計担当常務理事)